

令和6年度 D&I 研修

アンコンシャス・バイアスを理解する

— 差別的言動をなくすために —

ダイバーシティ推進室では、D&I をより一層推進するため、構成員の意識啓発の取組みとして、定期的に D&I に関する学びの機会を設けています。

今年度実施の全学調査 VOL.3 において、男女共同参画に関する差別的言動の体験・伝聞および性の多様性の尊重に関する人権侵害の体験・伝聞があったと回答している背景には、構成員のもつアンコンシャス・バイアスの存在が関係しています。そこで、今年度は、誰もが安心して学べるキャンパスをめざして、“アンコンシャス・バイアスを理解する—差別的言動をなくすために—”をテーマとして研修を実施します。研修では、アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）について知り、アンコンシャス・バイアスを乗り越えるための対応などについて具体的に学べる内容となっています。

1. 日時 令和6年12月23日（月）10:30～12:00

2. 対象 本学役員・教職員（非常勤職員含む）

※後日、期間限定でオンデマンド配信も予定

オンライン開催 (Zoom)

プログラム

- 講演 東洋大学 社会学部社会心理学科 教授 北村英哉氏
 - ・アンコンシャス・バイアスに関する基礎知識
 - ・差別的言動・人権侵害をなくすためには
- 情報提供 本学「D&I 推進に向けてのガイドライン」、及び D&I 相談窓口について

<講師プロフィール> 北村英哉氏

東洋大学社会学部社会心理学科教授。東京大学大学院社会学研究科博士課程中退。博士（社会心理学）。関西大学社会学部教授を経て現職。専門は社会心理学、感情心理学。人間の大切さを中心に置く心理学の視点から、どのようにして互いに他者を尊重して、社会を営んでいけるかを研究している。主な著書は『偏見や差別はなぜ起こる?』（共編 ちとせプレス）、『私たちが分断するバイアス』（共訳 誠信書房）、『なぜ心理学をするのか』（北大路書房）など。



■主催 香川大学ダイバーシティ推進室
(幸町キャンパス北5号館1階)

TEL 087-832-1055

Mail diversity-i-h@kagawa-u.ac.jp

HP <https://www.kagawa-u.ac.jp/diversity/>



■下記 URL または QR コードより

お申し込みください。

12月18日（水）メチ

<https://forms.office.com/r/echT5uTWbn>

